

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	特別演習 3	
科目基礎情報					
開設学科	建築学科	コース名		開設期	前期
対象年次	4年次	科目区分	必修	時間数	60時間
単位数	2単位			授業形態	実習
教科書/教材	資料などプリント配布				
担当教員情報					
担当教員	法川 克弘 他	実務経験の有無・職種	有・建築設計 一級建築士		
学習目的					
この科目では、設計と施工・デザインとエンジニアリングについて自分なりの考えを構築し、デジタルツールを用いた実物制作の基礎を学ぶ。色々な建築関連の場所に見学へ行き、講演会を聴講し、学生同士で話し合いを行うことなどから様々な経験を経て、実物制作を先端技術を用いて制作し、ものづくりの醍醐味を再確認することを学習目的とする。					
到達目標					
この科目では、設計課題とのリンクとバックアップ、さまざまな見学と講演やディスカッション、地域モノづくり施設との連携による実物制作を行い、それらの提出物の作成、及び実物の制作を完了することを到達目標とする。					
教育方法等					
授業概要	この授業では短期課題・長期課題との連携、講師による講演会、実物の見学会、地域モノづくり施設でのデジタルツールを用いた実物制作を具体的に取り組む内容とし、最後に卒業制作への準備講座へとつなげる。				
注意点	この授業では積み重ねが大切である。また、自宅での学習、エスキスに向けた課題への取り組みがクリエイティブの根幹をなすというモノづくりの流れと原則を身体感覚に根差した理解を行う。よって具体的には休まないこと。そして自宅での準備の充実を注意点として挙げる。また実物制作を行うため、そのための準備を怠らないようにする。※なお、設計計画3とリンクして授業を行う。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	課題提出	50%	2回の課題提出、その最後の内容について採点を行う		
	発表	30%	課題提出に伴う発表及びそこでの議論により採点を行う		
	平常点	20%	普段行われるエスキスの状況、進捗など		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	短期課題 1st Week	エスキスチェック2、5W1Hの設定。ストーリーシートの作成			
2回	短期課題 2nd Week	エスキスチェック4、プレゼンテーション、模型製作			
3回	短期課題 3rd Week	提出及び発表会、第2課題の発表説明			
4回	長期課題 1st Week+講演	エスキスチェック1、建築講演会			
5回	長期課題 2nd Week+見学	エスキスチェック3、敷地模型製作2、見学会			
6回	長期課題 3rd Week+課題	エスキスチェック5、実物制作課題発表			
7回	長期課題 4th Week+Lasercutter1	中間発表会2、実物制作に向けた模型製作			
8回	長期課題 5th Week+Lasercutter2	エスキスチェック7、JUMP 1（案をJUMP）平面図 手書き、実物制作に向けた模型製作			
9回	長期課題 6th Week+Lasercutter3	エスキスチェック9、JUMP 2、断面図 手書き、実物制作に向けた模型製作			
10回	長期課題 7th Week+Shopbot1	エスキスチェック11、CADバラ図化、模型製作、コンセプト、ダイアグラム、実物制作課題			
11回	長期課題 8th Week+Shopbot2	エスキスチェック13、CADプレゼンテーション提出1、実物制作課題			
12回	長期課題 9th Week+Shopbot3	プレゼンテーション及びエスキスチェック、実物制作課題			
13回	長期課題 10th Week	長期課題 発表会 2			
14回	卒業制作 準備講座	敷地・テーマについてディスカッション2、エスキスチェック			
15回	卒業制作 準備講座	敷地・テーマの決定、エスキスチェック2、Firstスタディ、後期卒業設計へ			